

2021.11

65

# 福祉の ひろば

発行者／社会福祉法人 青森県社会福祉協議会  
会長 高杉 金之助  
〒030-0822 青森市中央三丁目20番30号  
県民福祉プラザ2階  
TEL:017(723)1391 FAX:017(723)1394  
E-mail fukushi-net-aomori@aosyakyō.or.jp  
県社協ウェブサイトでも「福祉のひろば」がご覧  
いただけます。  
URL <http://www.aosyakyō.or.jp/>  
印刷／青森コロニー印刷

<b>特集</b>	災害時に始動する災害ボランティアセンター	2
	ボランティア活動情報	4
	スポットライト	5
	発信! 県社協	6
	ふくしワークLINE	7
	県社協から	8

特集

## 災害時に始動する災害ボランティアセンター ～むつ市災害ボランティアセンターの取組みを通じて～



ボランティアの「人の手」と「思い」が被災者を支える  
関連記事 2～3P 「特集：災害時に始動する災害ボランティアセンター」  
4P 「ボランティア活動情報：ボランティア体験談」

## 災害時に始動する災害ボランティアセンター ～むつ市災害ボランティアセンターの取組みを通じて～

### 令和3年台風第9号災害の 被害状況について

令和3年8月、台風9号から変わった温帯低気圧の影響により、青森県内全域で大雨となりました。

県内では特に下北地域での雨量が多く、総雨量が400ミリを超える地域もあり、土砂災害による住宅被害やライフラインの断絶、道路の寸断等がありました。被害が大きかったため、災害救助法が適用されるとともに、むつ市災害ボランティアセンターが設置され、地域住民の復旧活動の支援が行われました。

### 令和3年8月9日からの大雨に係るむつ市の被害状況

床上浸水	95戸
床下浸水	153戸
人的被害	なし
孤立集落	67名

出典) 令和3年8月9日からの大雨に係る青森県災害対策本部/被害等の状況/9月8日13:00時点

※災害救助法：災害に対し、国が地方公共団体、その他の団体及び国民の協力の下、応急的に必要な救助を行い、被災者の保護と社会秩序の保全を図ることを目的とした法律。



橋が崩壊して孤立する世帯が発生



流木等の漂流物により住宅が破損

### 災害ボランティアセンター活動例

災害発生!

①住民等の被災状況の把握  
必要に応じて災害ボランティアセンターを設置します



②ボランティアの受入・保険加入  
活動する際には、ボランティア保険に加入していただきます



④資機材の貸出・移動  
内容によっては直接現場に行っていただくこともあります



③オリエンテーション・マッチング  
グループを組んでいただき、リーダーを決めます。活動の説明をします

⑤活動

⑥報告

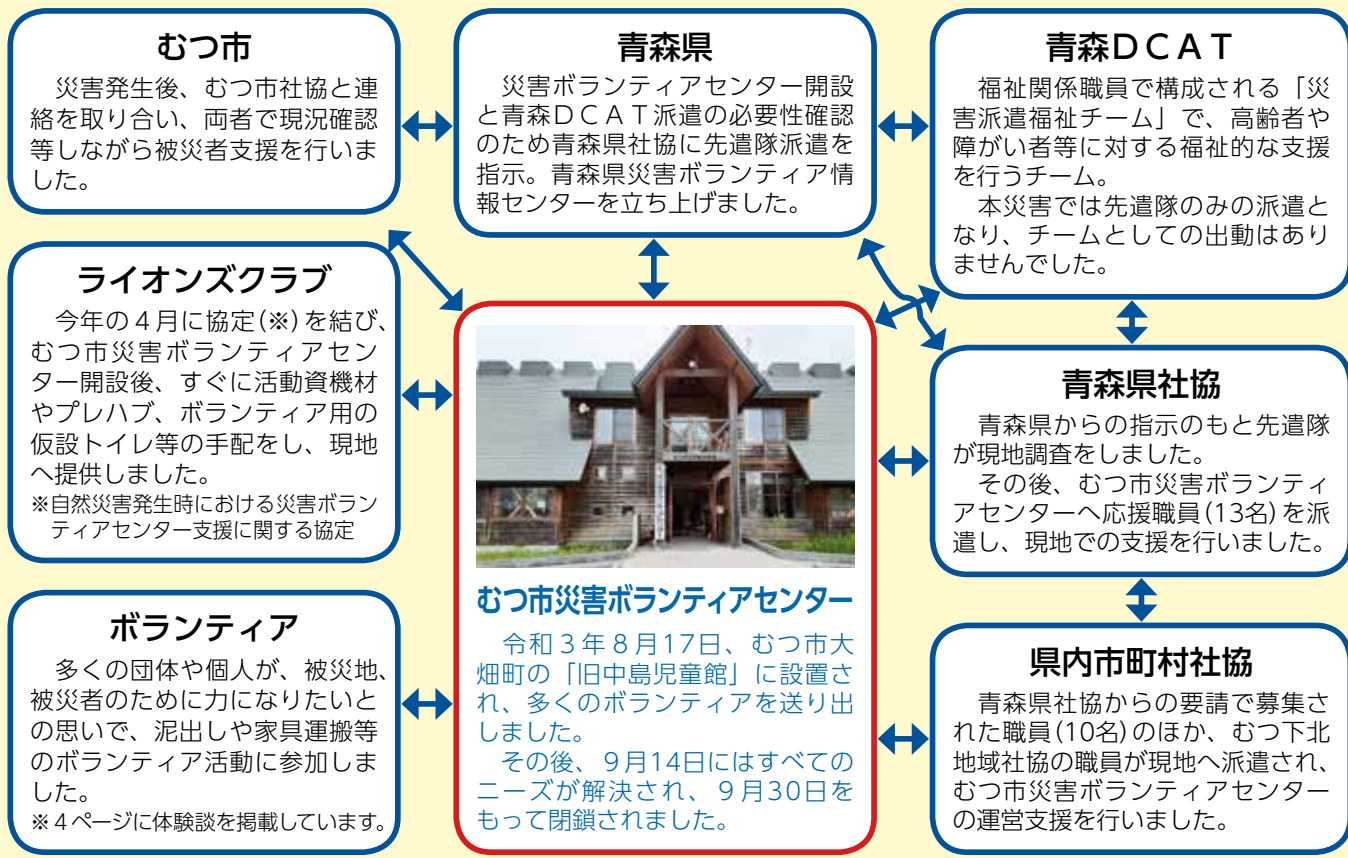
活動終了後、支援の継続の有無や気づいたことをリーダーに報告していただきます

写真：平成30年7月西日本豪雨「東広島市被災者生活サポートボランティアセンター」

令和3年8月、むつ市で災害ボランティアセンターが開設され、45日間活動しました。今回の特集では、本県災害ボランティアセンターの活動や役割について紹介します。

## むつ市災害ボランティアセンターと関係機関の活動

今回開設した「むつ市災害ボランティアセンター」は、多くの方々の協力のもと運営されました。主な関係機関と活動内容の一部を紹介します。



### 青森県内での災害ボランティアセンター設置状況

設置年月	災害名	設置市町村
平成23年3月	東日本大震災	・八戸市 ・三沢市
平成25年9月	台風18号	・南部町
令和3年8月	令和3年台風第9号災害	・むつ市

**青森県内での災害ボランティアセンター**

平成7年の阪神・淡路大震災をきっかけに「災害ボランティアセンター」が誕生して以降、死傷者を出さような大規模災害は、平成23年の「東日本大震災」があげられます。県内では八戸市、三沢市で初めて災害ボランティアセンターが設置され、被災者支援に向けたボランティア活動の受入れ体制が整えられました。その後、平成25年に「台風18号」の被害を受け、南部町で設置されて以降、約7年間にわたり、県内では災害ボランティアセンターが設置されるような大規模災害がありませんでした。

### 復興のために

避難所も開設され、多くの被害をもたらした「令和3年台風第9号災害」ですが、幸いなことに人的被害はありませんでした。しかし、泥や流木により、今まで何気なく生活していた場所が突如奪われた被災者が多くいることも事実です。



### 今私たちができること

「被災者のため、地域の復興のため」という思いで、市内の個人のほか、日本原燃や東北電力などの企業・団体等が社会貢献活動としてボランティアに参加するなど、様々な立場の人々がむつ市災害ボランティアセンターに集まり、被災者に寄り添い支援活動を展開しました。

いつ発生するかわからない、発生頻度の低い災害に対して、人間の意識は薄らいでしまいがちですが、災害は忘れた頃にやってきます。日頃から「災害への備え」を継続していくことが非常に重要です。

ハザードマップや災害情報等については、青森県のホームページより確認することができます。その他、非常持ち出し品の準備等、今できることをし、災害に備えましょう。



## むつ市災害ボランティアセンター ボランティア体験談

「寄り添うことの大切さ」

「令和3年台風第9号災害」により、8月17日に開設された「むつ市災害ボランティアセンター」は、9月14日には全てのニーズを解消し、9月30日で閉鎖となりました。計45日間の活動で、団体、個人を含め延べ442人がボランティア活動に参加しました。

今回は、ボランティアに参加した2団体の体験談を紹介します。

### 「片付け物一つ」への思い

#### むつ市大畑地区

#### 民生委員児童委員協議会

被災者宅の部屋の片づけやゴミ出し等の災害現場での活動のほか、ボランティアセンターの運営支援に携わりました。



大量の土砂と水でバス停前が川のようになっています

道路が川となり、土砂が流れ込み、生活区分が全て使用不可能な状態となった家屋が何軒もありました。生

活道路も寸断され、日常生活を直撃する災害の恐ろしさを目の当たりにし、地域の見守り活動をしている民生委員として、「少しでも力になりたい」と思い、ボランティア活動に参加しました。



土砂の中から「片付け物」を丁寧に探します

ボランティア活動では、同じ思いを持ち、力を合わせることで、被災者が望む状態まで片付けることができました。私たちにとつての「片付け物一つ」は、被災者にとって特別な意味のある「片付け物一つ」であり、その思いに寄り添いながら作業しました。

被災者は失ったものが大きいはずですが、思っていたよりも元気で前向きだったことが印象的でした。今後も被災者の思いに寄り添い、関係機関と協力していきます。一日でも早く平穏な生活が営まれることをお祈り申し上げます。

「機械よりも「人の手」、「思い」  
郵便局長会 下北南部会 下北北部会  
被災者宅の泥出しや清掃、災害ゴミの運搬等の災害現場の活動に携いました



大型の電化製品も協力して運びます

今までもボランティア活動に取り組んできましたが、今回は職場や職員も一部被災し、災害発生時から復興に対する強い思いがあり参加しました。

想像以上の被害でしたが、ボランティアセンターの準備も素晴らしく、滞りなく活動ができました。技術も進歩し、様々な機械もある中、最終的には「人の手」と「思い」が必要で、ボランティアの重要性を感じました。私たちの仕事は、地域に寄り添い、地域とともに歩んできた歴史がありますので、今後も地域とともに支え合っていきたいです。

お部屋 病院 オフィス ホテル ホール 等の

臭い

感染

カビ

そんなときには

デルフィーノは接触感染により発症するリスクが高い感染症のウイルスや菌を分解・除去します！

抗菌・防臭・抗ウイルス  
デルフィーノコーティング

クリアな快適空間へ

スマート介護なら何でも揃う！

## スマート介護

介護・福祉施設向けデリバリーサービス

コスト&手間の軽減で  
**業務効率UP!**

充実の商品  
ラインナップでサポート  
**約20,000アイテム**

介護施設で働くすべての皆さまをお手伝い！

お届けしたいのは  
期待を超える価値と笑顔です

株式会社ヒグチ

青森市問屋町一丁目 15-22 ☎017-738-3661  
八戸市下長 四丁目 5-4 ☎0178-38-8411



ゴールボール女子代表で銅メダルを獲得した  
天摩由貴選手（八戸市出身／東京都在住）  
に話を伺いました！



## 普段はどのような生活を されているのですか？

株式会社マイテックで総務の仕事をして7年目になります。1日数時間のデスクワークをし、残りの時間はアスリートとして練習の毎日です。電車通勤で駅や会社までは白杖を使い徒歩での通勤です。

たまに八戸市の実家から好きな八戸ラーメンや津軽漬、南部せんべい等こちらに売ってないものを送ってもらっています。アスリートとして食生活はバランスよく食べるように気を遣っています。

## 今年の国際身体障害者 スポーツ大会はどうでしたか？

無観客開催になってしまったので、沢山の観客、歓声はなかったのですが、大会を運営している方ボランティアの方々がたくさんいて「頑張ってください」の応援の言葉に励まされとても嬉しかったです。この大会が終わっても「これがゴールではない」と終わった時点で次に向かってシフトしています。次の大会・パリを目指して頑張りたいと思っています。

## 応援してくださる県民の 皆さんへ

私は目が見えないのは人が持つ個性の一つだと思っています。助けてもらうのを待っている受け身ではない。自分から「困っている。助けて」と言えなければならぬと感じています。

お互いさまが世の中全体に浸透すればいいのになあ、人の温かさで世の中ももっと良くなるのではないかと感じています。

最後に今大会でゴールボールを知り興味を持った方がいたら是非一緒にやって欲しいです。これからはどうぞ私たちを応援してください。



音を頼りに相手のゴールを狙ってシュート！

# スポットライト

今回は、障害者スポーツのアスリートとして青森県出身で活躍しているゴールボール女子の天摩 由貴（てんま ゆき）選手と、シッティングバレーボールの田澤 隼（たざわ じゅん）選手の2人にスポットライト！



## 日常生活を覗いてみよう！

私は東京都内にある株式会社リクルートオフィスサポートで求人広告の審査業務をしています。普段は自動車で通勤していますが、現在は在宅勤務を組み合わせています。

仕事は16時まで、その後筋力トレーニングを行い、更に3時間程度シッティングバレーボールの練習に明け暮れています。アスリートとして練習と仕事の両立は難しいですが、業務内容を高く評価していただいているようで嬉しいです。

## 国際身体障害者スポーツ 大会を機に！

シッティングバレーボールのルールはもともと高校生の頃やっていたバレーボールとほぼ同じなので競技には入りやすかったですね。ただ、座ったまま打つので床からの距離や相手に近い分、体感スピードは1・3倍位になります。白熱したラリーとスピーディーなゲーム展開が魅力です。外国人の選手は大柄なので、吹っ飛ばされるんじゃないかってくらいボールの勢いですね。



シッティングバレーボールで活躍した  
田澤隼選手（弘前市出身／千葉県在住）  
に話を伺いました！



この大会への初出場は、嬉しさの一方で悔しさと沢山の課題が見えた大会でもありました。これを機にシッティングバレーボールという競技が多くの皆さんに知ってもらえたら嬉しいです。

## 今後の目標と伝えたいこと

脚を怪我した時からそれなりに「何とかなるだろう」と思いながら生きてきました。障がいはその人の個性と認められる世の中になつてくれると嬉しいです。

来年は社会福祉士の資格を取得したいですし、もちろん、次の大会・パリも目指します。福祉従事者の皆さん、ワンチームで頑張りましょう。



日々の練習を通して、目指せ次の大会へ！

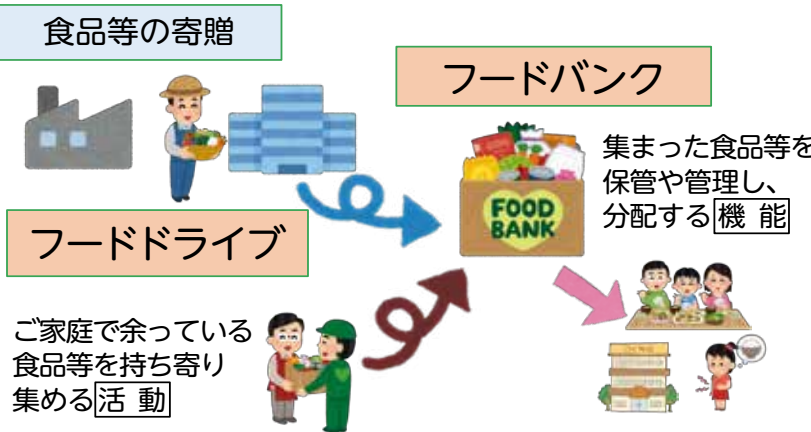


## 青森県社協の フードバンク

フードバンクへの高まる期待

フードバンク活動は、食品ロス削減に加え、生活困窮者等の支援の目的からも、その役割が大きく期待されています。

青森県社協では、分配先などによって7種類のフードバンク活動を行っており、寄贈元も分配先も拡大を続けています。



必要とする方へ食品等をお渡し

### 市民活動のフードドライブ

企業や団体からの食品等の寄贈に加えて、ご家庭にある食品等を持ち寄って集めるフードドライブの活動も活発化しています。市民が気軽に行える社会貢献活動として、青森県社協でも活動を進めています。

青森県民生活協同組合では、偶数月の1日に、各店舗に特設コーナーを設けて、生鮮食品以外全般の食品や日用品を受付しています。集まった食品等は、県内各地域の「こども宅食おすそわけ便」で子育て家庭に分配されています。

ファミリーマートでは、県内52店舗で、常温保存が可能な食品を受付しています。集まった食品等は、支援団体を通じて、子育て家庭や生活困窮者等に分配されています。

#### 【問合先】

社会貢献活動推進室

電話：017-723-1391

### 貸付対象となる条件

- ※①～④全てに該当する必要あり
- ①介護福祉士、実務者研修修了者、介護職員初任者研修修了者
  - ②1年以上の介護の実務経験があり、直近の離職日から3カ月以上経過
  - ③青森県福祉人材センター、弘前福祉人材バンク、八戸福祉人材バンクのいずれかに登録
  - ④介護保険法に規定する居宅、訪問、通所サービス事業所又は施設に、主たる業務が介護として就労した又は就労を予定

### 貸付金額

再就職の必要経費で40万円以内

### 注意事項

- ・就労した日の前後2カ月で申込可
- ・貸付回数は1人1回まで
- ・介護職員等として再就職する際の必要経費（子どもの預け先を探す際の活動費や被服費、通勤用自転車等の購入など）に利用可能

## 「もう一度、介護の 職場で働きたい」 を応援します

離職した介護人材の  
再就職準備金貸付事業



かつて介護の職場で働いていた「もう一度、介護職員として働きたい」という方を対象に、青森県社協では「離職した介護人材の再就職準備金貸付事業」を実施しています。この事業では、介護職員等として一定の知識及び経験を有する方が介護の職場に再就職する場合、その準備にかかる必要経費を40万円を上限として貸付します。

貸付を受けた方が県内で所定の業務に2年間従事し、その間、必要な届出を青森県社協に提出することで、

貸付金の返還は免除されます。

平成28年度からスタートしたこの貸付事業を利用した方は、令和3年9月末現在で110人になりました。出産や引越等、さまざまな理由により離職した方が、再度、介護の仕事に就くにあたって、カバンや靴、参考図書購入費や子どもの保育園を採するための費用等でこの事業の貸付を利用されています。

介護の仕事への再就職を考えている方や再就職される方を雇う介護事業所の方など、興味のある方は左記へお問い合わせください。また、介護福祉士等の資格取得を目指す方への貸付も行っています。詳細は青森県社協のホームページをご覧ください。

#### 【問合先】 総務課

電話：017-723-1391



**最大8万円の研修受講料を補助します！**

青森県福祉人材センターでは、今年度も質の高い福祉・介護人材の確保・養成のため、「介護職員初任者研修」と「生活援助従事者研修」の受講者に、受講料（教材費含む）のうち最大8万円を補助しています。

## 補助の対象者

- ①研修終了後に青森県内の福祉施設や事業所での就労意思があり、他機関・団体からの補助・助成がない方
- ②青森県福祉人材センターや弘前・八戸福祉人材バンク並びにハローワークで福祉・介護の就労あっせんを受けながら研修の修了を目指す方など

特に介護職員初任者研修を現在受講している方、これから受講しようと考えている方は、ぜひ補助金をご活用ください。  
対象の要件や詳細については、青森県福祉人材センターまでお問い合わせください。

### 【問合せ先】

青森県福祉人材センター  
電話：017-777-0012

**オンライン形式の障害福祉サービス事業所向け研修を実施中！**

青森県社協では、障害福祉サービス提供事業所職員向けの研修を行っています。今年度は11種類の研修を計画し、延べ千人程度の受講者を見込んでいます。

本研修は感染症防止対策として、研修の一部をオンライン形式に切り替えながら実施し、より受講しやすい研修づくりにつなげています。

## オンライン形式の一例

- ①事前収録した講義動画のYouTube限定配信
- ②Zoomを活用したグループワーク
- ③決められた期間内に一定時間の動画を視聴する“eラーニング”



- ⇒ **メリット**
- 受講者同士の接触機会を減らす
  - 視聴しやすい時間や場所で受講できる

### 【問合せ先】福祉人材課

電話：017-777-0012

**LINE開設！**

青森県保育士・保育所支援センターでは、保育士等として働きたい方の就職のサポートを充実するため、公式LINEを開設しました。

LINEでは、求人やイベント等の情報発信のほか、個別相談にも応じています。「ブランクがあるけど働けますか」「気になる事業所の見学はできますか」など、些細なことでも個別に対応しますので、お気軽にお問い合わせください。

皆様のご利用をお待ちしています。



登録希望の方は、上記QRコードを読み取り、友達に追加してください。

LINE以外でも電話やメール、オンラインでの相談も応じています。

### 【問合せ先】

青森県保育士・保育所支援センター  
電話：017-718-2205

がんを含む  
病気やケガの備えに  
**NEW**

NEW/医療保険  
**EVER Prime**

**No.1** がん保険  
医療保険  
保有契約件数  
令和元年版 インシュアランス生命保険統計号  
約4世帯に1世帯がアフラックの保険に加入  
(詳細はホームページをご確認ください)

●契約年齢●  
0歳～  
満85歳まで  
※ご契約内容により異なります。

アフラックの  
生きるためのがん保険  
ALL-in

心配な「がん」の備えに

◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。  
(募集代理店) (アフラックは代理店制度を採用しています)

**株式会社RAB企画** ☎0120-55-7064 ☎017-739-3598  
〒030-0113 青森市第二問屋町3丁目2-35

- アフラックサービスショップ青森柳町店 〒030-0861 青森市長島2-25-4 ☎017-721-3151
- 八戸支店 〒039-1166 八戸市根城5-5-27 青森放送八戸支社3F ☎0178-43-8610
- アフラックサービスショップ八戸下長店 〒039-1164 八戸市下長1-6-20 ☎0178-21-1730
- 弘前支店 〒036-8355 弘前市元寺町25-1 青森放送弘前支社1F ☎0172-35-1881
- むつ支店 〒035-0033 むつ市横道町2-16-8 ☎0175-33-8215

〈引受保険会社〉

「生きる」を創る。

**Aflac**

アフラック  
青森支社

〒030-0802 青森市本町1-2-15青森本町第一生命ビルディング9階  
Tel.017-777-0963 Fax.017-777-0942

AFツール-2020-0349-210904 11月10日

## みなさまの善意に感謝！

(令和3年7月～令和3年9月)

### ■青森県社会福祉協議会への寄附(敬称略)

寄附金

- ・公認会計士・税理士 小野寺高事務所 40,407円
- ・青森県ボランティア連絡協議会 38,438円
- ・匿名希望(1名) 5,967円

寄附物品

- ・青森県ボランティア連絡協議会  
切手2,150円、テレフォンカード1枚

### ■青森県善意銀行への預託(敬称略)

- ・東北労働金庫青森県本部 現金359,000円
- ・損害保険ジャパン株式会社 使用済み切手 1.9kg  
プルタブ 1.15kg
- ・アールテック株式会社  
次亜塩酸水S-ion-RED除菌水(10L×30ケース)
- ・東北電力株式会社青森支店  
イベントチケット 親子ペア 710組

(令和3年4月～令和3年9月)


### ■青森県善意銀行(フードバンク)への預託(敬称略)

- ・株式会社秋田東北ダイケン青森営業所 災害用非常食280食
- ・ライオンズクラブ国際協会 332-A地区  
八戸ライオンズクラブ 青天の霹靂2合×1,000個
- ・損害保険ジャパン株式会社 アルファ米(ひじきご飯)200食
- ・大和ハウス工業株式会社 北東北支社 青森営業所  
災害備蓄用パン150個、羊羹220個
- ・青森県農協農政対策委員会及びJAグループ青森  
県産米「まっしぐら」7,800キロ
- ・青森県トラック協会三八支部青年部会  
サバの缶詰1,200缶、ティッシュBOX2,820個
- ・匿名希望(1団体)  
いちごバター425個、りんごジャム2,386個、  
カレールー19箱

## 県社協から

### オンラインで 令和3年度法人運営セミナー 開催!

【問合先：総務課/電話：017-723-1391】

研修名	福祉の職場の接遇オンラインセミナー(新人編)	
内容	福祉のプロとして働いていく上で必要な接遇、基本的なビジネスマナーの意義とスキル等を学ぶ	
講師	エイデル研究所 事業企画部 部長 櫻井 園子 氏	
日時	令和4年1月28日(金) 13:30～16:30	詳細は県社協HPを ご覧ください 
開催方式	オンライン	
対象	概ね入職1～3年目の新人職員	
申込締切	令和3年12月17日(金)	

お知らせ

### 「福祉のひろば」へのご意見募集中!

県社協HPの入力フォーム  
から回答可能です!  
各記事への感想や今後掲載  
してほしいことなど、  
お気軽にお寄せください!



【県社協HP】

## TUK 東洋羽毛 睡眠セミナー

講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務めるセミナーをご用意しています。

東洋羽毛北部販売株式会社 青森営業所  
〒030-0121  
青森市妙見1丁目5-10 TEL 0120-389553



東洋羽毛イメージキャラクター 桃井かおりさん

「お困り」にたてる主な研修

- ★医療安全対策研修
- ★メンタルヘルス研修
- ★学校保健委員会
- ★高齢者の睡眠ケア



## 価値観も、生き方も、 広がる時代に。



さまざまな「不安」や「リスク」に対しベストな保険をご提案いたします。

MS&AD MS&ADインシュアランスグループ  
MS北東北株式会社

【青森支店】〒030-0823 青森市橋本2-19-3 三井住友海上青森ビル4階 TEL: 017-718-5559  
【八戸支店】〒031-0081 八戸市柏崎1-11-18 シエナビル4階 TEL: 0178-43-3351  
【むつ支店】〒035-0071 むつ市小川町2-11-29 東信ビル TEL: 0175-33-0291

## 青森県火災共済協同組合

福祉に関わる皆様へ  
暮らしのなかにある  
さまざまな「もしも」を  
しっかりサポート  
いたします!

いつものように  
いつまでも

NEW!  
地震危険補償特約

火災共済 自動車共済 医療総合保障共済

青森市新町2丁目 8-26 TEL 017-777-8111(青森本部)



ACS 株式会社 青森電子計算センター

■本社/青森市大字三内丸山393-270(西部工業団地内) TEL 017-761-5300  
■八戸支店 ■東京支店 ■弘前営業所